Creative Enzymes®

ネイティブ・シュードモナス属コレステロールエステラーゼ

Cat. No. DIA-134

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	ステロールエステラーゼは、加水分解酵素のファミリーに属し、特にカルボン酸エステル結合に作用するものです。この酵素クラスの系統名は、ステリルエステルアシルヒドロラーゼです。この酵素は胆汁酸の生合成に関与しています。
用途	この酵素は、臨床分析においてコレステロールオキシダーゼと結合することで、総コレステロールの酵素的測定に役立ちます。
別名	コレステロールエステラーゼ; コレステリルエステル合成酵素; トリテルペノールエステラーゼ; コレステリルエステラーゼ; コレステリルエステル加水分解酵素; ステロールエステル加水分解酵素; コレステロールエステル加水分解酵素; コレステラーゼ; アシルコレステロールリパーゼ; EC 3.1.1.13; ステロールエステラーゼ

製品情報

由来	シュードモナス属
外□	淡褐色の非晶質粉末、凍結乾燥された
***EC*番号**	EC 3.1.1.13
***CAS*登□番号**	9026-00-0
分子量	approx. 300 kDa
活性	GradeIII 100U/mg-固体以上（安定剤約40%を含む）
混入物	カタラーゼ < 1.0×10^{-2}%
等電点	5.9±0.1
***pH*安定性**	pH 5.0-9.0 (25°C, 24時間)
最適pH	7.0-9.0
熱安定性	55°C未□（pH 7.5、10分）
最適温度	40°C
ミカエリス定数	5.4×10^{-5}M (リノレート), 6.6×10^{-5}M (オレート), 3.7×10^{-5}M (リノレン酸), 1.5×10^{-4}M (パルミテート), 1.2×10^{-4}M (ミリスチン酸), 2.3×10^{-5}M (ステアリン酸)
阻害剤	Hg^{++}、Ag^{+}、イオン性洗剤
安定化剤	Mg^{++}、ナトリウムコレート、ウシ血清アルブミン

保管・発送情報

安定性	-20°Cで少なくとも1年間安定しています